

○プリオン専門調査会(第124回)(Web併用会議)

日時: 令和5年8月3日(木)14:00~14:48

議事概要:

(1) 令和5年度食品安全委員会運営計画について

- ・事務局より、令和5年度食品安全委員会運営計画について説明があった。

(2) ベルギーから輸入される牛、めん羊及び山羊の肉及び内臓に係る食品健康影響評価について

- ・厚生労働省から諮問内容及びベルギーにおけるBSE対策の経緯等について説明があった。
- ・月齢条件を「30 か月齢以下」と「月齢制限なし」を同時に評価する可能性も含めて、起草委員である岩丸専門員、高尾専門員、横山専門員で検討し、次回以降の専門調査会で評価書(案)の審議を行うこととされた。

(3) 牛海綿状脳症(BSE)国内対策の見直し(SRMの範囲)に係る食品健康影響評価について

- ・牛海綿状脳症(BSE)国内対策の見直し(SRMの範囲)に係る食品健康影響評価に関する審議の経緯について事務局から説明後、農林水産省より2023年5月時点のWOAH(国際獣疫事務局)におけるBSEコード改正に関する概要の説明があった。
- ・厚生労働省から、WOAHにおいて改正されたBSEコードの内容については、平成27年12月の「諮問の趣旨、背景及び諮問内容への影響はないと判断した」との説明を受けて、座長より、審議を再開することの提案があり、委員から了承された。
- ・評価書(案)の作成に関しては、起草委員である岩丸専門員、高尾専門員、福田専門員、横山専門員において評価の考え方含め、検討することとなった。

(4) その他

- ・事務局より、今後のプリオン専門調査会の審議スケジュールについて説明があった。

以上